

## 令和6年度 熊本市子ども会育成協議会総会 市長挨拶

令和6年度 熊本市子ども会育成協議会総会の開催にあたりまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

まずもって、本日は表彰を受けられる皆様方に、心からお祝いを申し上げますとともに、地域で子どもたちを支援してこられたご功績に対しまして、深く敬意を表する次第です。

また、山本会長をはじめ、役員の皆様、会員の皆様方におかれましては、日頃から子ども会活動に献身的なご尽力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

さて、近年、少子高齢化や家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化などにより、地域社会における子どもの育ちをめぐる環境や、家庭での親の子育て環境が変化するとともに、ヤングケアラーや子どもの貧困など、子どもたちを取り巻く環境が社会問題になっています。

このような中、貴協議会において取り組まれている、野外活動体験や子ども会ジュニア・リーダー研修会などの様々な活動は、子どもたちの「生きぬく力」を育み、次代を担う子どもたちを守り、育てる上で、今後ますます重要になるものと存じます。

本市では、今年の4月に第8次総合計画を策定し、「上質な生活都市」の実現に向け取り組んでおります。計画の1つ目のビジョンを「こどもが輝き、若者が希望を抱くまち」とし、ビジョンを実現する取組の一つとして地域主体の子育て支援を掲げ、子ども食堂や子育て支援ネットワークへの支援を行うとともに、子ども会、自治会、校区青少年健全育成協議会など、子どもの健康な発育を願う地域コミュニティと連携し、子どもたちの成長に良い環境の整備を進めてまいります。

本日までご参加の皆様方におかれましても、子どもたちの自主的な活動への支援に加え、子どもを見守る大人への支援や、子どもたちが安心していきいきと過ごせる環境づくりの地域の良き支援者として、今後もお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、熊本市子ども会育成協議会の今後益々のご発展と、本日も集まりの皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。



令和6年6月2日  
熊本市長 大西 一史

代読 市民生活部 部長 池田 哲也 様